

## 授業名人

福井県では、他の先生の範として授業実践する先生を「授業名人」に任命しています。これまで任命した授業名人は411名おり、県全体の教育力向上のために、公開授業の実施者や自主的な授業研究会のリーダー等として活躍しています。

授業名人の授業に共通することは、子どもたちが主体的に学び、とても生き生きとしていることです。そこには、先生からの意欲をかき立てる魅力的な課題や考えを深める絶妙な問い返し、そして、どんな意見も温かく受け入れる学級の雰囲気があります。もちろん、先生が児童生徒に解き方を「教える」のではなく、児童生徒が、授業の中で何度も話し合い、自ら解き方を「考える」という展開になっています。

今年度は、新たに13名の先生が授業名人に任命され、全員が授業を公開しました。授業の様子は、参観できなくても、自分の学校で視聴できるオンライン配信、後日いつでも視聴できるオンデマンド配信によって見ることができます。希望があれば、授業後に新採用の先生と授業名人が授業づくりについて懇談する機会も設けられています。若い先生にとって、授業名人の授業づくりのポイントや経験から積み上げてきた工夫などを学ぶ絶好の機会となっています。

また、授業名人をリーダーとする自主的な授業研究会もたくさんあります。日常的に授業名人の先生と授業づくりについて思いや考えを交わしながら、授業力の向上を目指して活動しています。

毎日の授業づくりについて不安がある人もいます。福井県では、お手本となり授業を公開し、協働的に授業づくりをしている授業名人がたくさんいます。皆さん、授業名人といっしょに子どもたちが生き生きと活動する授業をつくってみませんか。